

語り継ぐ土砂災害

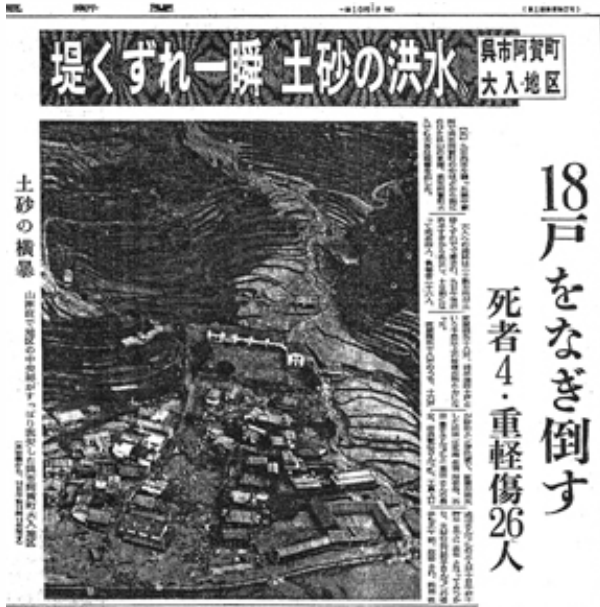
災害体験の
生の声を
お聴きください

昭和42年(1967) 7月8日

避難施設の小学校を襲った土石流災害

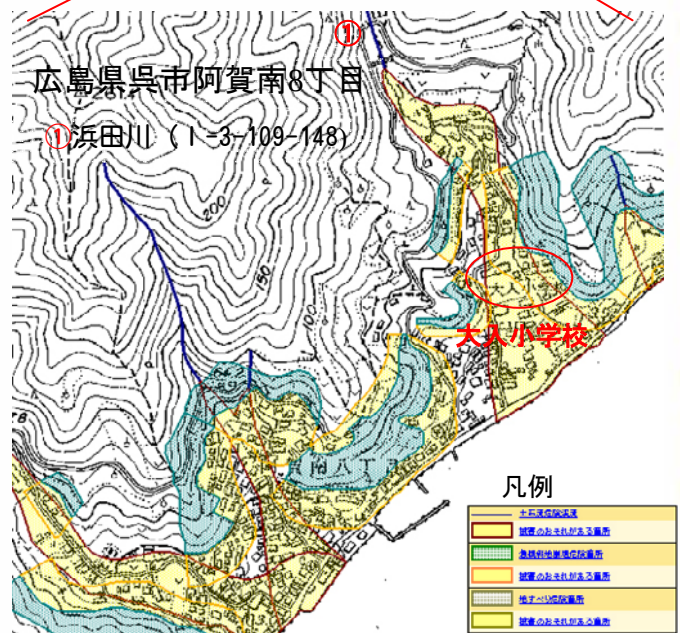
【広島県呉市阿賀南 大入(だいにゅう) 小学校の記録】

避難場所とされる小学校を直撃した土石流。結果的に校舎が堰堤の役目となって土石流の勢いを弱めることはできたが、下流の民家の被害は相当なものだった。

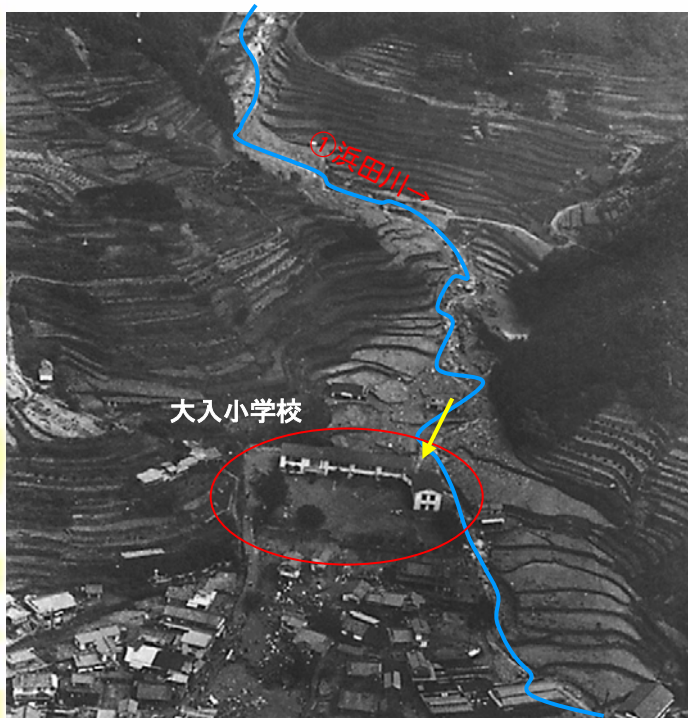


【『浜田川上流の砂防堰堤が決壊し、土石流が大入小学校を直撃した。7月9日夜海上保安庁の巡視船が全町の停電に不審を抱き、立ち寄った事で約5時間振りに被災状況が判明した。』(記事要約)

中国新聞 昭和42年7月10日
夕刊(4面)掲載記事より】



土砂災害危険箇所図【広島県土砂災害マップより】



写真中央上部から右に流れる浜田川を土石流が襲った。
【参考・転載：広島県土砂災害史より】



土石流が直撃した後が残る大入小学校。図・写真の矢印の方向から土石流が襲った)
【写真提供：大入小学校】

建て替わった校舎の横を現在も浜田川が流れる。
【撮影：平成18年8月】



＜災害体験を伝えることの難しさ＞

＜以下、体験談より＞

かなりの雨が降ってましたから、夕方4時ごろまで浜田川を時々見に行ったりしてました。その頃ですかね、小学校の角（盛土部分）が崩れまして、かなりの音がしました。これはほんとに思っただけに帰って、避難しようかと思っただけに、一気に土石流がきました。来たときは、何が何だか判りませんでしたね。あのときの音は今でも耳の底に残ってます。無我夢中で、子供達を抱えて逃げました。子供が助かったのも、家族が無事だったのも運が良かったと思えませんが。（浜田さん）

被災直後から実家の手伝いに来てましたが、そりゃもう凄まじい土、石の量で、3週間以上つきっきりでした。周りを見る余裕なんかありません。1ヶ月ぐらいいしてからですね、周りの状況が見えだしたのは（横畠さん）

なかなか経験を伝えることはできませんね。何故かって聞かれると確かな理由はないのですが、なかなか言いにくいのが本音でしょうか。危険性も避難するときも、自分だけの判断となっているのが実情でしょう。（横畠さん、浜田さん）



自宅が小学校の直下であり、実際に土石流により被災し、避難を体験された浜田さん（写真右）。実家の救援にこられ災害を目の当たりされた横畠さん（写真左）。

このお話のポイント

- ・災害体験談を伝えることは難しい。
- ・安全は自分で確かめる。避難場所・避難ルートの安全性も自分達で確かめよう。
- ・地域の小学校が行う防災教育に地域の皆さんも是非ご協力を。

砂防ボランティア

今回のお話は、災害当時は県の土木関連の部署に在籍され、現在も砂防ボランティアとして活動される皆さんから寄せられた情報により取材が出来ました。

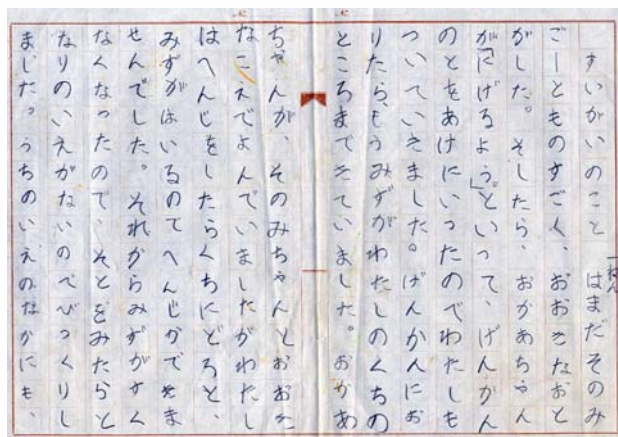
避難場所に指定されている小学校などでも、絶対の安全は確保出来ません。この貴重な体験を、地域のみならず、多くの方々に知っていただくことで、より防災に役立てばと思います。

砂防ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

※砂防ボランティアとは、【ボランティア精神に基づく「自発的」「無償的」「公共的」活動を通じ、土砂災害防止に貢献する方々】のことです。



防災教育の必要性を述べられた若村校長先生（写真右）と、学習発表会に取り組まれた松本教頭先生（写真左）【大入小学校校長室にて】



現在も小学校に大切に保管されている当時被災した児童の作文集。【提供：大入小学校】

＜学校としての取り組み＞

＜以下、談話より＞

昨年度（平成17年度）、5年生、6年生が学習発表会として劇のような形で、まとめました。児童達が、地域の方々にお話を伺いまして、子供達なりにまとめて発表しました。発表会には地域の方々にも来ていただきました。このことから被害の状況などは知った訳ですが、驚きの衝撃だったと記憶しています。（松本教頭先生）

やはり地域の歴史として、きちんと伝承する工夫が必要と思いました。学校として、地域の皆さんと協力して取り組んでいきたいと考えます。

被災当時と現在の校舎への立替え時の写真、被災当時の児童が書いた作文集を大切に保管しています。今でも生々しい被災の状況が浮かびます。（若村校長先生）



—その後この地区には広島県により砂防堰堤が整備されています—

❖ お問い合わせ先



国土交通省中国地方整備局
太田川河川事務所工務第二課 防災体験談募集係

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-20 TEL (082)221-2436 FAX (082)222-2432

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa>